

令和 6 年

第 1 0 回新温泉町教育委員会会議議事録

(令和 6 年 1 0 月 2 8 日開催)

新温泉町教育委員会

令和6年第10回新温泉町教育委員会議事録

- 1 日 時 令和6年10月28日（月）午後2時37分～午後4時00分
- 2 場 所 サンシーホール浜坂 図書室
- 3 出席者 山本教育長
（委 員）宮口教育長職務代理者、阪本教育委員、村尾教育委員、田中教育委員
（事務局）樹岡こども教育課参事、中村生涯教育課副課長
桶本こども教育課課長補佐
- 4 会議録署名委員 宮口教育長職務代理者、阪本教育委員
- 5 傍聴者 0人
- 6 議 事
日程第1 会期の決定
日程第2 会議録署名委員の指名
日程第3 教育長報告及び所管事務報告
追加日程1 大庭認定こども園の整備方針について（協議）
日程第4 次回新温泉町教育委員会日程について

開会 午後2時37分

○山本教育長 ただいまから、令和6年第10回の新温泉町教育委員会を始めさせていただきます。今日は、議題が少ない状態ですので、スムーズに議事を進めていきたいと思います。どうぞよろしく御協力をお願いいたします。

日程を確認させていただきます。

教育委員全員に出席していただいていますので、会議は成立しております。

日程第1、会期の決定です。10月28日16時までの1日間をお願いします。

日程第2です。会議録署名委員の指名ということで、宮口教育長職務代理者さんと阪本委員さんでよろしくをお願いいたします。

日程第3に入る前に、3と4の間に追加日程1、大庭認定こども園の整備方針について（協議）を追加してください。

それでは、日程第3の教育長報告及び所管事務報告に進めさせていただきます。先ずは月例の教育長報告を私からさせていただきます。

(別紙「教育長報告」を説明)

○山本教育長 以上で報告を終わります。ご質問等ございましたらお願いします。

〔質疑なし〕

○山本教育長 最初に申し上げておりましたように、追加日程で大庭こども園の整備方針について、委員の皆様方の御意見を聞かせていただけたらと思いますので、よろしくお願いします。

大庭認定こども園の整備方針ですが、従前は4億2,000万のお金をかけて山村広場に仮設園舎を建て、大庭の子どもたちを移して、その間、大庭の園舎を耐震補強、改修して、きれいな園舎にし、子どもたちに引き渡すという計画でした。

4億2,000万というお金の中で、当初8,000万ぐらいを仮設園舎の建設に充て、残りで耐震と改修という段取りで計画していたのですが、仮設園舎のほうが大変な金額がかかることが分かりまして、具体的には1億5,000万から2億。議会からも、4億2,000万以上は超えないようにということで承認をいただいている案件ですけれども、2億近いお金で仮設園舎を建て、残ったお金で耐震補強をして園舎を改修するというのは、金額的にもできないような状態になってきます。仮設園舎に2億近くをかけ、それを壊すという工程がどうしても理解が得られない。ましてや、4億2,000万が、5億だ6億だとなったときには、議会の承認も得られないなどということを皆で協議をしました。

結論から言えば、仮設園舎の建設をやめ、4億2,000万を大庭こども園の耐震補強と改修に注ぎ込む。

その間、園児はどうするのかという問題は出てくるわけですが、5歳、4歳、3歳の子については浜坂認定こども園に1年間保育・教育をしていただく。1歳児と2歳児については、町長にお願いし、浜坂病院に話を通してもらう段取りをしました。1歳、2歳児については、浜坂病院の保健センターを改修させていただいて、大庭認定こども園として、1歳、2歳の保育をしていくという話になり、町長からも、ゴーサインはいただきました。

既に保護者、地域の説明会では、山村広場に仮設園舎を造って、運んでもらう時はこの道を通して、こっちから出てくださいという説明会までしていますので、そこ

でお叱りを受けることは覚悟していますが、これ以外に方法はない。これ以上お金をかけられない。仮にかけるといふ提案をしたら、大庭の耐震改修も進まないのでは、最後行き着いた結論が今お話ししたような状況です。

熊谷小学校に全部を移すというようなことも考え、実際に現地の熊谷小学校に行き、保育、教育ができるのかということも現地視察もしましたが、遠いということが一番問題でした。保護者に浜坂認定だけでなく、ゆめっこ認定とか明星認定とか、行きたいところに行ってもらいたいということも考えましたが、子どもをばらばらにするということは無責任だというご意見もいただいていますし、今言ったような案が最善かなと考えました。

まだ議会のほうには言っておりませんが、来月15日に民生教育常任委員会がありますので、この方向で進めさせていただきますということをお話ししようかと思っています。教育委員さんのご意見を聞かせていただけたらありがたいと思っておりますので、委員さん方のご意見を聞かせてください。

物価高騰がもろに箱物や人件費高騰にかかって、仮設を造る会社のヒアリングもさせていただきましたが、1社は3億、もう1社は1億5,000万から2億だと。その金額を聞いたと、仮設を造って子どもを移すことはできない。仮に移しても、今度は本体に手が入らない。4億2,000万円でどこまでできるか、今の状況の中では非常に厳しい環境ではありますけれども、子どもたちのために最善のことをしようと考えています。

本来でしたら、仮設を造って、来年の夏ぐらいから移してという計画でしたが、今の計画は4月から浜坂認定と病院で保育を行って、大庭の改修、耐震補強工事に入るという計画になります。ご意見を聞かせてください。

○宮口教育長職務代理者 今の4歳児が5歳になるんですね。

○山本教育長 はい。

○宮口教育長職務代理者 今、浜坂認定の4歳は1クラス、大庭も1クラス。それが1つになると、2クラスになるな。

○山本教育長 はい。

○山本教育長 3歳児も2クラス。条例を提示させていただいたと思いますけど、15人で1クラス、それが三十何人になりますので、20人で2人先生を付ければ構わないということです。教室が15人しか入らないということじゃなくて、20人入れて

も、保育教諭を2人付けたら15人に1人っていう枠は抵触しないということなので、5歳、4歳、3歳が2クラスずつになって、1歳と2歳は現状のままです。園長先生も集めて確認を行い、何とか浜坂認定でそれはいけるかなと。

ただ、そっちで教室を使ってしまうので、1歳、2歳が入りきらない。

○宮口教育長職務代理者 教室が空いてない。

○山本教育長 はい。入園調整をしないといけないけども、どうしても駄目だったら、これからやろうとしているところに入っていただくっていうような措置しか取れないなと思っています。

○宮口教育長職務代理者 もし入ったとしたら、浜坂の認定園の先生の受持ちと、大庭認定園の子が5歳、4歳来る、3歳。先生はどういう配当に。

○山本教育長 途中から入園させたら、もともとの先生の園方針とか、学級経営の方針が違ってくる。できるだけ4月から入園させて、3歳児だったら20人のクラスに2人の先生をつける。平常の4月異動をさせながらと考えています。

○村尾委員 今みたいな形でしたら何年間ぐらい、1年間では済まない。

○山本教育長 はっきり1年ですとは言えないですけど、4月から耐震補強や改修にかかって、1年で何とか終えて、再来年の4月からは再開したい。

○村尾委員 前の保健センターですけど、子ども向けには造られてなくて、講話室、トレーニング室、あとは事務室があるぐらいのところなので、子どもたちが遊ぶ、一、二歳児とはいえ、遊ばせるところに変えようと思ったら、いろわないと使えないですよ。

○山本教育長 そうですね。

○村尾委員 子どもたちってじっとしてないので、危ない面もあると思う。そこら辺に頭を悩まさないといけないと思うんです。

○山本教育長 現地も実際に課員が見て、確認を行っています。

○村尾委員 何とかなりそうですか。

○山本教育長 3歳児以上じゃないので。あと、リトミックして動き回らなあかんとか、広い教室が必要かって言えば、決してそうではないので。委員が言われるように、ある程度の内装変更はしないと駄目ですので、お金はかかるとは思いますけれども、園の改修に重きを置きたいという思いはありますが、最低限のことは整備します。

○村尾委員 そうですね、事故があつてはいけませんからね。

○山本教育長　そうです。

○村尾委員　大庭の荷物なんかがありますよね、道具だとかいろんなものはどこかに移動しますか。

○山本教育長　園内調理というようなことでも、実際今まで作っていたわけですから、流用できるものはそこに運んで作っていただくとか、大庭で実際あるもので備品を保管しないといけないものも出てきます。

○宮口教育長職務代理者　子どもの問題もある程度まとまったし、先生の問題もあって、来年は３人の園長はどうなりますか。

○山本教育長　まだはっきりと面談していませんので、どうなるかは分かりませんが、今年度の頭から、次期園長を考えていただきながら今年は過ごしていただくようお願いしていました。こういう状況になったら、こちらからお願いして、いていただける園長さんには残っていただいて、無理な場合は、変えないといけないだろうなと思っています。

○宮口教育長職務代理者　新任の園長がさとなったときに、副園長でもおったらそういう配慮も必要じゃないかな。

○山本教育長　園長との面談の中で次期園長として育っているかどうかというのは当然聞きます。

○樹岡こども教育課参事　議決案件ではないですけども、総意でこの方針については大きな異論はございませんか。

○宮口教育長職務代理者　そうですね。細かいところを詰めていって、議会のほうに承認を得られるとか、そういう方向に持っていくしかないと思いますね。

○山本教育長　ありがとうございます。田中委員さんや阪本委員さんのご意見も聞かせていただいてよいですか。

○田中委員　本当に話を聞かせていただいて、苦肉の策だと思いました。１年をとにかく頑張ってもらう、子どもにも、先生にも頑張ってもらわんと。そこは仕方がない。これだけいろんなところに地震が起きている中で、本当に早くしないといけないと思うんですよね。だから、この策でうまく進めばなっていう感じです。

○山本教育長　今言われたように、いつ何が起こるか分からんような状況なので。

○田中委員　そうですね。

○山本教育長　阪本委員さん、どうですか。

○阪本委員 本当に大変だなと思います。我が子が温小に通っているときに、温小も統合してずっとトラックが入ってくる中を登下校して、校庭が使えずに運動会も健康公園のグラウンドで簡単な運動会をしたとか、そんな思い出がすごくあって、本当に大変だな、大分犠牲を払うなっていう思いがしましたが、でも変えなきゃいけないときにやっぱり我慢のしどころっていうのがあるというのか、そこをしっかり理解してもらおうということ。それで、我慢ばかりじゃなくて、工夫して、こんなときだからこういう経験もできるというふうな形を考えていってあげるということも大事かなって思っています。

○山本教育長 ありがとうございます。

今回のこういうことをやると、いろいろ言われることが出てくると違うかなと思ったりもしています。一緒にしたらいいとか、3園あるのを浜坂地区1園で、温泉1園でとか、出てくる可能性は十分に考えられますけどね。

小学校は規模が大事だなと思っています。幼児教育というのは、少人数であればあるほどいいのではと思っていますが、違いますかね。

○田中委員 私個人的には、何でも一緒にしたらいいというのは反対です。そこにはそのよさがあって、少人数には少人数のよさがある、大人数には大人数のよさがあるということは思います。

ただ、大庭の認定こども園の次は浜坂だとか問題が出てきますよね。見通した計画も大事かなっていうのはすごく思います。

○山本教育長 大庭については、向こう大体10年間ぐらい今と同じぐらいの人数が確保できるっていうような予測も出ています。また浜坂道路2期工事が終わって、あの辺がもっと住宅地が増える可能性もありますし、今の規模をある程度、大庭は維持できるという見通しがあるので。

令和元年の頃に出された教育委員会の基本姿勢というのは、3園を維持してと言われていましたので、ある程度そのままの考えを踏襲していきたいなと思っています。

○村尾委員 とにかく耐震を早くしてあげてほしいです。いつ地震が起こるか分からない。もうここは駄目ですって言われていることを直してあげないといけないので、そこを上手に議会にも分かっていたいただいて、日にちが経てば経つほど、費用は高くなります、最初の予算でできるはずなくなっているのです。

○山本教育長 守ってあげないといけないのが我々の使命だと思っていますので、何

とか、道は険しいけども、やっていきたいなと思っていますので、どうぞお力添えを
よろしくお願いします。

それでは、4番、閉会を阪本委員さんのほうでよろしくお願いいたします。

○阪本委員 本当いろんな大変さや、臨機応変に動かなきゃいけない事もたくさん起
きてきていると思うんですけど、全ては新温泉町に住む子どもたちのため、一日一日
を大事にしてあげるという思いで、私はもうすぐ終わってしまいますけど、頑張って
外野からでも応援していきたいなと思っています。今日はどうもありがとうございました。

○山本教育長 どうもありがとうございました。

閉会 午後4時00分
